

F. E. I チルドレンライダー団体競技課目

時間 3' 45' (参考時間)

競技会名		日付					審判員位置	
順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	観察所見	着眼点
1	A 尋常速歩で入場 X 停止—不動—敬礼 尋常速歩で発進	10						速歩の質と真直性 停止、移行と速歩
2	C 右手前蹄跡に入る MR 尋常速歩 RBP 中間速歩 PF 尋常速歩	10						修正、真直性、歩巾の伸長と 尋常と中間速歩の明確な違い
3	Rでの尋常速歩から中間速歩への移行 Pでの中間速歩から尋常速歩への移行	10						移行の明確さと流暢さ
4	F 右肩を内へ DB間 レッグイールディング BRMCH 尋常速歩	10						修正、活発さ、正しい態勢とコントロール
5	HS 尋常速歩 SEV 中間速歩 VK 尋常速歩	10						修正、真直性、歩巾の伸長と 尋常と中間の明確な違い
6	Sでの尋常速歩から中間速歩への移行 Vでの中間速歩から尋常速歩への移行	10						移行の明確さと流暢さ
7	K Dへ直径10mの半輪乗り DE間 レッグイールディング ESHC 尋常速歩	10						修正、活発さ、正しい態勢とコントロール
8	C 右尋常駢歩、右へ直径20mの輪乗り CM 尋常駢歩	10						移行と駢歩の流暢さと平衡 輪乗りの形と大きさ
9	MR 尋常駢歩 RBP 中間駢歩 PF 尋常駢歩	10						修正、真直性、歩巾の伸長と 尋常と中間駢歩の明確な違い
10	Rでの尋常駢歩から中間駢歩への移行 Pでの中間速歩から尋常速歩への移行	10						移行の明確さと流暢さ
11	F Dへ直径10mの半輪乗り Bで蹄跡に戻る BRM 反対駢歩	10						駢歩の質、修正 反対駢歩の平衡、正しい態勢
12	M シンプルチェンジ(常歩をいれた)	10						移行の明確さと流暢さ 真直性
13	MC 尋常駢歩 C 左へ直径20mの輪乗り CH 尋常駢歩	10						移行と駢歩の流暢さと平衡 輪乗りの形と大きさ
14	HS 尋常駢歩 SEV 中間駢歩 VK 尋常駢歩	10						修正、真直性、歩巾の伸長と 尋常と中間駢歩の明確な違い
15	Sでの尋常駢歩から中間駢歩への移行 Vでの中間速歩から尋常速歩への移行	10						移行の正確さと流暢さ
16	K Dへ直径10mの半輪乗り Eで蹄跡に戻る ESH 反対駢歩	10						駢歩の質、修正 反対駢歩の平衡、正しい態勢
17	H 尋常速歩 C 中間常歩	10						意向の明確さと流暢さ
18	CM 中間常歩	10						修正と活発さ

F. E. I チルドレンライダー団体競技課目

プログラムNo.	競技者名	所属	馬名	No.	
19	ME 斜手前変換、 手綱を伸ばした自由常歩	10		2	整正、リラクゼーションと歩巾の伸長
20	EV 中間常歩	10			整正と活発さ
21	V 尋常速歩 VKA 尋常速歩	10			移行と速歩の質
22	A 中央線上に入る G 停止—不動—敬礼 手綱を伸ばした常歩でAより退場	10			真直性、平衡と従順性
計		230			
総合観察					
1. 運歩 (自由自在に变じ、かつ整正であること)		10		2	
2. 推進氣勢 (馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後軀の踏み込みの良さ)		10		2	
3. 従順性 (集中性、自信に満ちた演技力・運動の調和、軽快性及び無理のなさ、はみ受けと前肢の軽快性)		10		2	
4. 騎手の姿勢、騎座：正確かつ有効な扶助		10		2	
合 計		310			
得点から減点すべきもの					
運動の課目の誤りと運動をぬいた場合					
1回目 = 2点減					
2回目 = 4点減					
3回目 = 失権					
計					

審判員署名
